

心のまなざし 7月号

令和4年6月30日発行

認定こども園様似町立幼児センター

運動会に向けた活動を通して実感した子どもたちの育ち～6月の様子～

6月初旬から中旬にかけて肌寒い日が続きましたが、幼児センターの子どもたちは風邪などによる欠席も少なく、毎日元気に過ごすことができました。

3～5歳児では、7月2日の幼児センター運動会に向けた活動が本格化し、毎回楽しみながら練習活動が進められていました。各クラス競技では、年齢や子どもの育ちを意識し、日常生活や遊びの関心事などを盛り込んだ内容となり、はつらつと練習に励む子どもたちの姿がありました。5歳児クラスでは、運動会のオープニングを飾る鼓笛隊の練習に力が入り、向上心を持って意欲的に活動する姿は他学年の子どもたちの憧れとなっていました。幼児センターの1年間の中でも大きな節目となる行事に向けた活動を通して、以下の育ちを実感できました。

- ①のびのびと体を動かす楽しさを味わい、友達と一緒に頑張ろうとする気持ちの高まりがみられた。
- ②達成感や充実感を喜び合える友達とのかかわり合いの様子が見られた。
- ③自分たちの取り組みに愛着を持ち、進んで活動に参加する意欲が醸成された。

運動会に向けた練習を通して大きく成長した子どもたちが、運動会当日をのびのびと楽しめるよう、ご家族皆さんのエールをよろしくお願いいたします。



☆鼓笛隊練習☆

5歳児の鼓笛隊の取り組みでは、パート決めから活動に対する子どもたちの期待の高さが印象的でした。保育者と子どもたちが協働で振り付けを考えたり、リズム打ちを友達と合わせようと意識したり、この活動を通してクラスの結束が強くなったように思います。

そんな年長さんの姿、小さなクラスの子どもの憧れの的でした！

☆みらい塾(5歳児)☆

生涯学習課体育係と連携した運動遊びプログラム「みらい塾」では、運動会に向けて、速く走るコツを伝授してもらいました。写真は、俊足の体育係職員とのかけっこの様子です。

運動会当日は、みらい塾の成果を発揮した子どもたちの力走に期待したいです！



☆遊戯練習(5歳児)☆

練習開始当初から、リズムに合わせてのびのびとダンスを楽しみました。



☆0、1歳児ものびのび運動遊び☆

0歳児ちゅうりっぷ組の子どもたちは、ハイハイがとても上手で、ホールのあちこちを移動したり、段差や起伏を上り下りして楽しんでいます。

1歳児たんぽぽ組の子どもたちは、ソフトつみきを押ししてバランスを取りながら、雑巾がけ運動のように上手に進んでいます。また戸外では、運動会練習の様子を見て、おにいさん、おねえさんたちのようにつけっこを存分に楽しんでいます！



☆自分の経験を遊びで表現する2歳児☆

お世話遊びのお人形のオムツ交換をしています。その様子はとても丁寧で、感心しました。



☆友達と一緒に遊ぶことが

楽しくなってきた2歳児☆

友達同士のかかわり合いが深まってきた2歳児さくら組の子どもたち。積木の山で人形たちがピクニックするように、2人であれこれ話しながら遊んでいて、とても楽しげでした。

☆地域との交流☆

6月は地域の農家さんのご協力をいただき、田植え体験、農場見学、いちご狩り体験をさせていただきました。

写真は駒谷農場での農場見学の様子です。生後10日余りの子ブタとのふれあいでは、子どもたちの表情が自然とほころび、小さな子ブタを優しくなでてかわいがる様子がとても印象的でした。

